

中段セット FTCシリーズ 施工説明書

必ずお読みください

NANKAI 南海プライウッド株式会社
NANKAI PLYWOOD

本社 〒760-0067 香川県高松市松福町1-15-10

首都圏営業 グループ	首都圏 第1・2・3チーム	TEL (087) 825-3621	FAX (087) 825-3645
東日本営業 グループ	北海道・東北営業チーム	TEL (087) 825-3632	FAX (087) 825-3695
	関東甲信越営業チーム	TEL (087) 806-3660	FAX (087) 825-3645
	中部営業チーム	TEL (087) 825-3622	FAX (087) 825-3646
西日本営業 グループ	近畿営業チーム	TEL (087) 825-3623	FAX (087) 825-3647
	中四国営業チーム	TEL (087) 825-3624	FAX (087) 825-3648
	九州営業チーム	TEL (087) 825-3625	FAX (087) 825-3649
特需営業 グループ	特需 第1・2・3チーム	TEL (087) 825-3662	FAX (087) 825-3669

施工される方へ 施工前に製品をよくお確かめください。

品質管理には万全を期していますが、万一品質に不都合な点がございましたら、販売店様または弊社営業まですぐにご連絡ください。施工前の製品に限り、販売店様を通じて良品と交換させていただきます。施工後の交換、補修はいたしかねますので必ず施工前のご確認をお願いします。

ご注意

ご使用になる前に必ずこの「施工説明書」をご一読いただきますよう、お願いいたします。間違った施工を行ないますと製品の品質劣化や損傷につながる可能性があります。本書にそわず施工・取扱を行った場合については当社での保証はしかねますのでご注意ください。

施工上のご注意



屋外使用禁止

本製品は「内装専用」です。
屋外には使用できません。



傷注意

施工時に部材表面の化粧紙を傷つけないようご注意ください。

躯体精度

躯体の垂直度、床の水平度を正確に出して施工してください。

水・湿気禁止



屋内であっても直接水のかかる場所や湿度の高い場所には使用しないでください。



溶剤厳禁

水・油・インク・薬品等が附着しないようご注意ください。附着した場合はすぐに拭き取ってください。放置するとシミや変色の原因となります。



反り・ねじれ厳禁

躯体に使用する木材は乾燥材で通直な物を選んでご使用ください。



火気厳禁

本製品は木質製品です。
火気には充分お気を付けてください。

建築基準法に基づくホルムアルデヒド発散等級

この建築材料は以下の内容で登録しています。

発散等級区分: F☆☆☆☆

対象部位: 棚板

ご注意

この用紙は建築基準法に基づく納入部材の確認書類となりますので、大切に保管して工事責任者へ渡してください。

社団法人日本建材・住宅設備産業協会表示登録

発散等級	F☆☆☆☆
登録番号	K-000096
製造業者等名称	南海プライウッド株式会社
ロット番号	梱包に表示
問合わせ先	http://www.kensankyo.org/

ご確認ください

以下の部品がすべて揃っているかをご確認ください。

(寸法単位:mm)

部材	926×988		926×1500		926×1980		926×2967	
	サイズ	入数	サイズ	入数	サイズ	入数	サイズ	入数
棚板 	15×915×988	1枚	15×915×1500	1枚	15×915×1980	1枚	15×915×2967	1枚
前框 	90×27×988	1本	90×27×1500	1本	90×27×1980	1本	90×27×2967	1本
受棧 	27×20×988	3本	27×20×1500 27×20×988	1本 2本	27×20×1980 27×20×988	1本 2本	27×20×2967 27×20×988	1本 2本
雑巾摺 	11×20×988	3本	11×20×1500 11×20×988	1本 2本	11×20×1980 11×20×988	1本 2本	11×20×1980 11×20×988	1本 3本
ビスセット 	L=65(ブロンズ)	13本	L=65(ブロンズ)	14本	L=65(ブロンズ)	15本	L=65(ブロンズ)	17本
	ビスキャップセット	9セット	ビスキャップセット	10セット	ビスキャップセット	11セット	ビスキャップセット	13セット
	化粧ビスL=30(L型金具用)	4本	化粧ビスL=30(L型金具用)	4本	化粧ビスL=30(L型金具用)	4本	化粧ビスL=30(L型金具用)	4本
	化粧ビスL=20(L型金具用)	2本	化粧ビスL=20(L型金具用)	2本	化粧ビスL=20(L型金具用)	2本	化粧ビスL=20(L型金具用)	2本
L型金具 	40×25×1.6	2個	40×25×1.6	2個	40×25×1.6	2個	40×25×1.6	2個
耐荷重シール 		1枚		1枚		1枚		1枚
接着剤 		1本		1本		1本		2本
束 		-		-		-	27×40×1250	1本

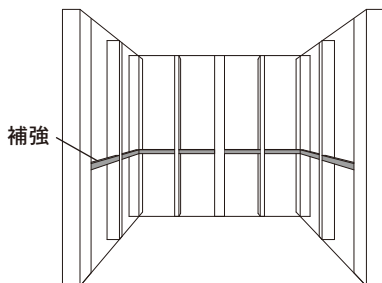
下地施工について

壁材(合板・石膏ボード)取り付け前に、下地の位置をご確認ください。
前框・受棧のビス止め位置に下地がない場合は、必ず下地補強を施してください。

壁面の下地処理

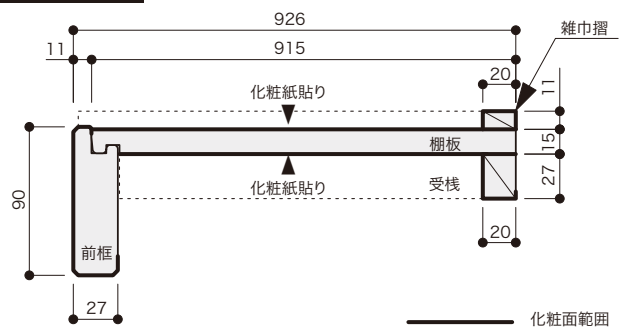
中段の受棧の取付位置に間柱・補強棧等の下地補強を施してください。

※棚板の荷重強度は下地強度によって大きく左右されます。十分な補強を行ってください。



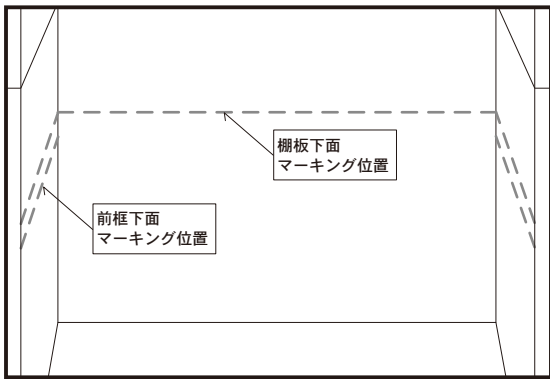
製品断面図

寸法単位:mm



施工手順

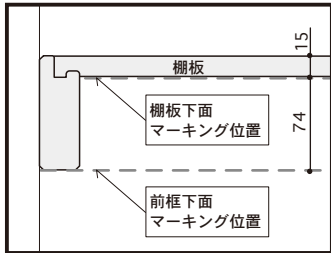
1 取付位置の墨出し



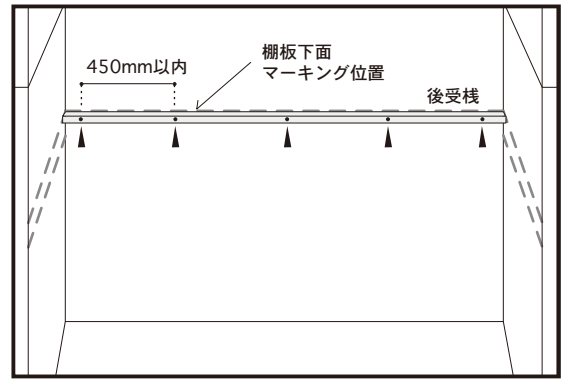
マーキング位置 (断面図) 中段の取付位置のマーキングを行なってください。

①棚板下面のマーキング
中段仕上がり予定面(棚板上面)より15mm下の位置に、棚板下面のマーキングを行なってください。

②前枠下面のマーキング
棚板下面より74mm下の位置に、前枠下面のマーキングを行なってください。



2 後受棧の固定



①受棧を間口に合わせカットしてください。

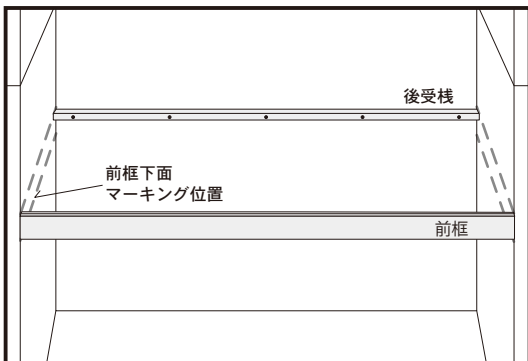
②受棧の上表面を棚板下面マーキング位置に合わせ、ビスキャップ用ワッシャーを取り付けた同梱のビス(L=65)で固定してください。

注意
ビス止めピッチを450mm以内になるようにします。

3尺間口 …3カ所固定
4.5尺間口…4カ所固定
6尺間口 …5カ所固定
9尺間口 …7カ所固定

③ワッシャーにビスキャップを取り付けてください。

3 前枠の固定



- ①前枠を間口に合わせカットしてください。
- ②カットした前枠の下面を前枠下面マーキング位置に合わせ同梱のビス(L=65)各2本を用いて柱に固定します。(図1.前枠取り付け例参照)

前枠に下穴加工が必要です (真壁・大壁仕上げ共通)

固定の際、前枠に直接ビスをねじ込むと割れる可能性があります。あらかじめφ2mm位の下穴を空けておいてください。

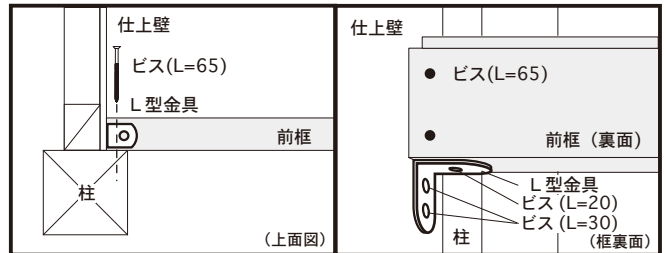
※L型金具ビスと前枠取り付けビスの干渉に注意してください。

注意 床柱との納まりの場合は、壁に同梱のビス(L=65)を斜打ちしてください。

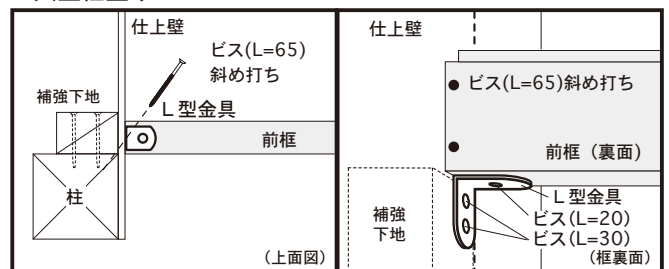
- ③L型金具を同梱のビス(L=30 色付 / ページュもしくはホワイト)2本で柱または壁面に固定し、前枠とL型金具を同梱のビス(L=20 色付 / ページュもしくはホワイト)1本で固定してください。

図1.前枠取り付け例

■真壁仕上げ

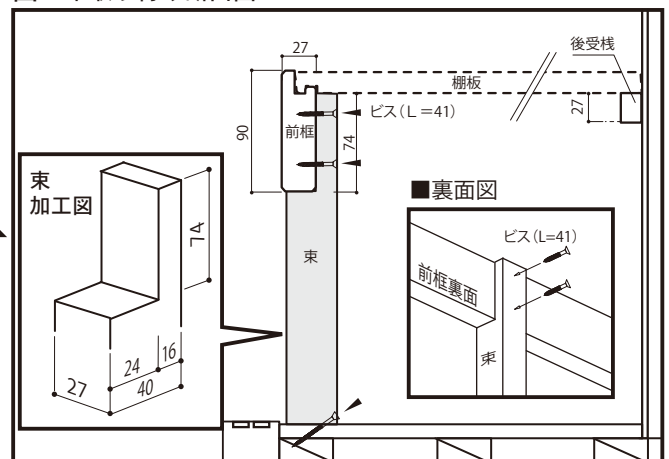


■大壁仕上げ



※仕上げ壁を切り欠き、長めにカットした前枠を通す施工を行なうとより強度が上がります。

図2.束取り付け断面図

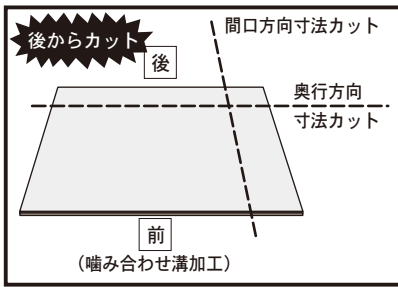


■間口が2Mを超過する場合

間口が2Mサイズを超過する場合は束(同梱・27×40mm以上)で棚板の補強を行なってください。(図2.束取り付け断面図参照)

- 束を必要な寸法にカットします。
- 前枠裏面へ向かって現場調達のビス(L=41)で束を固定します。また、同時に地板へも固定してください。

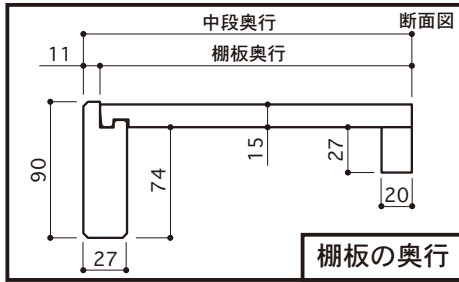
4 棚板の寸法カット



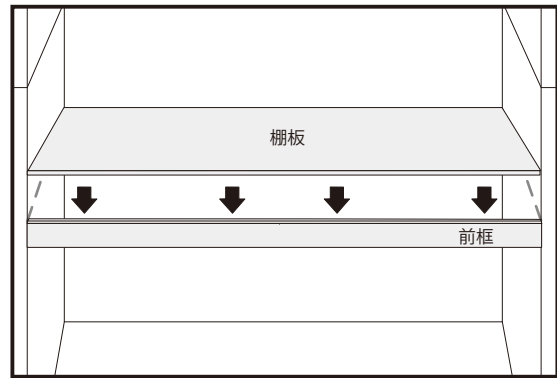
取り付け位置の間口・奥行に合わせて棚板をカットしてください。

注意

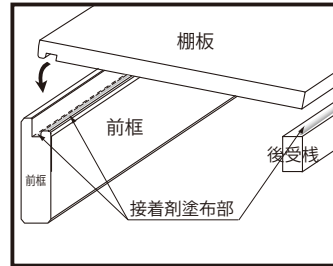
棚板の奥行をカットする場合は、必ず後からカットしてください。前側には前枠との噛み合わせ溝があります。



5 棚板の取り付け



■接着剤の塗布部分



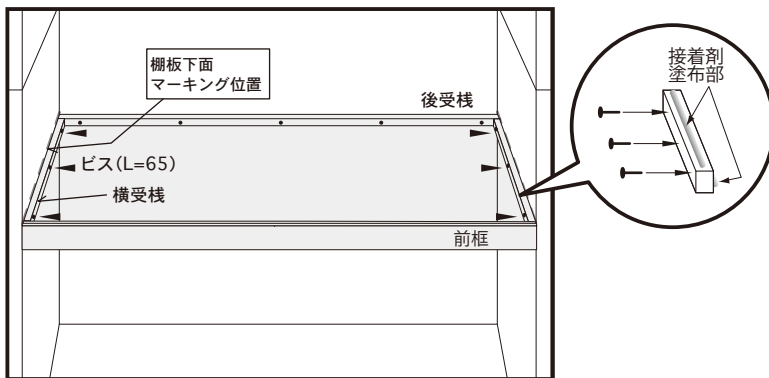
①固定した前枠・受棧に接着剤(酢ビ系・現場調達)を塗布してください。

注意

棚板の取り付け時に接着剤がはみ出ないようにご注意ください。

②棚板の奥側を先にあわせ、ふたを閉めるように、溝加工部分を前枠にはめ込んでください。

6 側受棧の固定

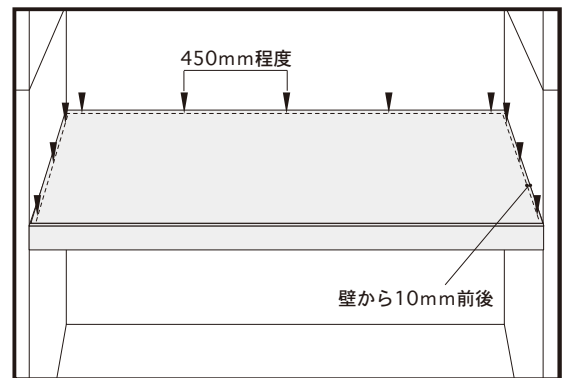


- ①受棧を必要寸法に合わせてカットしてください。
- ②棚板下面マーキング位置に受棧上部を合わせ、ビスキャップ用ワッシャーを取り付けた同梱のビス(L=65)で左右3カ所ずつ固定します。

注意 接着剤を併用し取り付けてください。

③ワッシャーにビスキャップを取り付けてください。

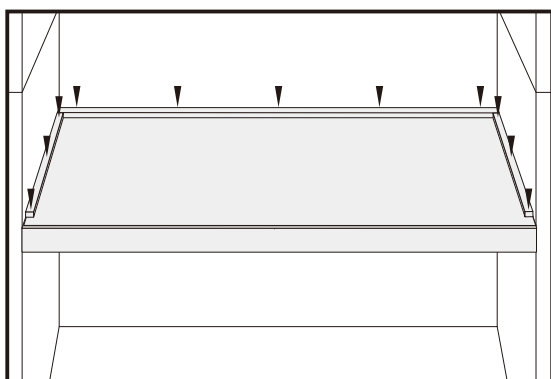
7 棚板の固定



接着剤で棚板を固定させた後、フィニッシュネイル等で棚板を受棧に固定してください。

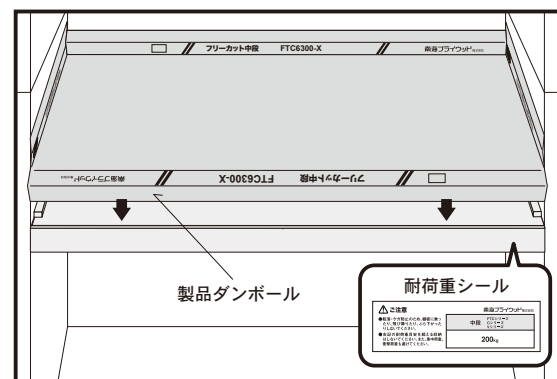
注意 フィニッシュネイルは壁際から10mm前後の位置に打ってください。

8 雑巾摺の固定



雑巾摺を適寸にカットし、フィニッシュネイルで棚板に固定してください。また、木口部に木口シールを2カ所貼り付けてください。

9 完成・養生



ビスや各部材の納まりを再度ご確認ください。同梱の耐荷重シールを見える箇所に貼ってください。確認後は保護のため、中段を製品のダンボールで覆って養生してください。